

報道関係者各位

2023年3月23日（木）  
株式会社GA technologies

## GA technologies、ツクルバ社・note社らと共に 合計31社で「IRマガジン」創刊

～企業の枠を超えた共創IRで投資家にIR記事を届ける新しい試み～

株式会社GA technologies [GAテクノロジーズ]（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：樋口 龍、証券コード：3491、以下「当社」）は、2023年3月23日、株式会社ツクルバ・note株式会社が中心となって立ち上げた下記「IRマガジン」企画に参画し、合計31社の上場企業と共に「IRマガジン」を創刊しましたのでお知らせいたします。

投資家のみなさまは、ぜひこちら（<https://note.com/notemagazine/m/m530d4bde968b>）からIRマガジンをフォローいただけますと幸いです。

# IRマガジン 創刊

			<b>投資家にIR記事を届けるメディア</b>			

### ■ IRマガジンの背景

日本政府は「資産所得倍増プラン※」を掲げ、将来的に個人の金融資産を増やすために、国民の資産を「貯蓄から投資へ」という方向にシフトする金融政策を進めています。たとえばNISA制度の拡充など、個人が投資に参加しやすくなるように取り組まれています。

2022年4月には、日本の株式市場の魅力を高めて海外からの投資を呼び込むために、東京証券取引所の市場再編が行われました。これに伴い、企業には、国内外の機関投資家や個人投資家との相互理解を深めて建設的な対話を促進するために、情報開示の充実や積極的なIR活動の推進が求められています。

これまでのIR活動では決算情報等の適時開示や説明会の開催といった活動が中心でしたが、このような流れを受け、より幅広い情報をわかりやすく届けるため、noteを活用したIR情報発信を行う企業が増えています。

今回、投資家のみなさまとのIRコミュニケーションの向上を図る上場企業31社が、共同でメディアプラットフォームnote上に「IRマガジン」を創刊しました。投資家の皆さまに、参加企業のIR情報をよりスピーディーにお届けし、投資判断に役立てていただくことを目的としています。

※資本所得倍増プラン：内閣に設置された「資本主義実現会議」にて2022年11月28日に決定したプラン。  
([https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii\\_sihonsyugi/pdf/dabiplan2022.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/pdf/dabiplan2022.pdf))

### ■ IRマガジンのねらい

「IRマガジン」は、企業の枠を超えた共創により投資家のみなさまにIR記事を届ける新しい試みです。投資家の方は、「IRマガジン」をフォローすることでIRマガジン参加企業のIR記事の掲載通知を受け取る事ができ、いち早くIR記事を読むことができますようになります。これにより、「IRマガジン」参加企業は、他の企業に関心を持つ投資家を含めて、より多くの投資家にIR記事を届ける事が可能になります。

### ■ IRマガジンの閲覧を希望される投資家のみなさまへ

「IRマガジン」の閲覧を希望される投資家のみなさまは、ぜひ下記URLから「IRマガジン」をフォローください。

<https://note.com/notemagazine/m/m530d4bde968b>

### ■ IRマガジンの参加企業（合計31社）

「IRマガジン」の参加企業は以下のとおりです（順不同。各参加企業の「株式会社」省略）。

ツクルバ（東証：2978）  
note（東証：5243）  
アズ企画設計（東証：3490）  
アディッシュ（東証：7093）  
アピリッツ（東証：4174）  
エアーフローゼット（東証：9557）  
グッドスピード（東証：7676）  
グッドキューブ（東証：9561）  
スパイダープラス（東証：4192）  
スマレジ（東証：4431）  
セレンディップ・ホールディングス（東証：7318）  
ツナググループ・ホールディングス（東証：6551）  
トピラスシステムズ（東証：4441）  
日本情報クリエイト（東証：4054）  
プレイド（東証：4165）  
ブロードエンタープライズ（東証：4415）  
メンバーズ（東証：2130）  
ランサーズ（東証：4484）  
ランディックス（東証：2981）  
ロードスターキャピタル（東証：3482）  
CINC（東証：4378）  
Enjin（東証：7370）  
Finatextホールディングス（東証：4419）

GameWith（東証：6552）  
GA technologies（東証：3491）  
HENNGE（東証：4475）  
HYUGA PRIMARY CARE（東証：7133）  
JDSC（東証：4418）  
Recovery International（東証：9214）  
ROBOT PAYMENT（東証：4374）  
THECOO（東証：4255）

### ■ IRマガジンの企画・運営

「IRマガジン」は、株式会社ツクルバが発案し、note株式会社と共に中心となって立ち上げた新しい企画です。今後は、メディアプラットフォームを提供するnote社が中心となり、IRマガジンの運営を行ってまいります。

### ■ IRマガジンへの参加を希望される企業の方へ

「IRマガジン」では、参加企業を募集しています。参加をご希望の企業様は下記にお問い合わせください。

<https://note-ir.zendesk.com/hc/ja/requests/new>（note株式会社 IRお問い合わせ窓口）

当社は、今後も、IRマガジンを含めた“noteでIR”の活用等の積極的なIR活動により、投資家のみなさまとのIRコミュニケーションの向上を行ってまいります。

### <noteについて>※note社サイトより抜粋

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービス開始し、約3,000万件の作品が誕生。会員数は585万人（2022年11月時点）に達しています。

●URL：<https://note.com/>

●iOSアプリ：<https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Androidアプリ：<https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

### ■GAテクノロジーズ 会社概要

株式会社GA technologies（ジーエーテクノロジーズ）は、「テクノロジー×イノベーションで、人々に感動を生む世界のトップ企業を創る。」を理念に掲げ、不動産をはじめ、様々な産業のビジネス変革に取り組むテック企業です。2013年の創業から5年後の2018年に東証グロース市場（旧東証マザーズ市場）に上場。上場後に9件のM&Aを実施し、2022年度には売上高1,100億円を超える急成長を遂げています。2020年～2022年には、3年連続で「DX銘柄」に選出（グロース市場で唯一）されました。

社名：株式会社GA technologies

代表者：代表取締役社長執行役員 CEO 樋口 龍

URL：<https://www.ga-tech.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2013年3月

資本金：72億4389万4458円（2023年1月末時点）

事業内容：

- ・ ネット不動産マーケットプレイス「RENOSY」の開発・運営
- ・ SaaS型のBtoB PropTechプロダクトの開発

グループ会社：イタンジ株式会社、株式会社RENOSY PLUS、株式会社神居秒算など他12社

## ■主な受賞歴

- ・ 2020年～2022年：Financial Times社とStatista社が共同で実施した、アジア太平洋地域における急成長企業ランキング「FT 1000: High-Growth Companies Asia-Pacific」3年連続選出
- ・ 2022年：日経ビジネスとドイツの調査会社Statistaが共同実施の「日本急成長企業2022（売上高を伸ばした100社ランキング）」23位にランクイン
- ・ 2020年～2022年：経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）」に3年連続選出
- ・ 2020年～2022年：東京商工リサーチにて3年連続「中古マンション投資販売実績全国No.1」を獲得
- ・ 2020年、2021年：Great Place To Work® Institute Japanが実施した「働きがいのある会社ランキング」、中規模部門にて、ベストカンパニーに選出